



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,045	4.0	200	97.2	212	168.7	243	△42.9
29年3月期第2四半期	4,851	△4.8	101	66.2	78	18.9	426	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 229百万円(△48.3%) 29年3月期第2四半期 443百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	39	00	—	—
29年3月期第2四半期	68	32	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,040	—	9,458	—	67.4	—
29年3月期	14,350	—	9,323	—	65.0	—

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,458百万円 29年3月期 9,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	—
30年3月期	—	0.00	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,700	10.1	620	16.1	630	19.5	520	△31.9	83	23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 阿童木(無錫)塗料有限公司

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,242,000株	29年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	992,214株	29年3月期	995,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,248,177株	29年3月期2Q	6,243,286株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続的な政府及び日銀の景気対策により緩やかな回復基調が続いているものの、地政学的リスクの高まりや新興国経済の減速懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは、お客様の「お困り事」をいち早く解決、お客様目線で製品開発し「満足」をお届けすることを社員一人一人が意識し、営業活動及び製品開発を行ってきました。また、関連する展示会等に出展、業界紙をはじめ各種媒体を利用した広告宣伝活動のほか、新たにフェイスブックを開設するなど積極的に企業PRに努めてきました。なお、平成27年8月17日に解散及び清算の決議をした阿童木（無錫）塗料有限公司につきましては、平成29年6月12日に清算終了しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高50億45百万円（前年同期48億51百万円）、営業利益2億円（同 1億1百万円）、経常利益2億12百万円（同 78百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億43百万円（同 4億26百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

道路用塗料においては、路面標示用塗料が順調に推移したため前年を上回りました。床用塗料においては、水性製品は順調に推移しましたが工場改修案件の減少により前年を下回りました。建築用塗料においては、戸建市況の減少と8月の長雨の影響により屋根用塗料が伸びず前年を下回りました。家庭用塗料においては、インターネットによる販売チャネルの拡充に取り組んでいますが、ホームセンターをはじめとする小売流通での不振により前年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて1億88百万円増加し、48億18百万円（前年同期比 4.1%増）となりました。

<施工事業>

床材工事は前年を下回ったものの、子会社アトムテクノスで道路施設整備工事の売上計上により前年を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて5百万円増加し、2億26百万円（前年同期比 2.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億10百万円減少し、140億40百万円となりました。これは主に土地で3億44百万円増加したものの、受取手形及び売掛金で4億97百万円、現金及び預金で3億55百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて4億44百万円減少し、45億82百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金で2億38百万円、未払法人税等で1億45百万円、長期借入金で72百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1億34百万円増加し、94億58百万円となりました。これは主に配当金で96百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益で2億43百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想については、平成29年8月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、連結子会社であった阿童木(無錫)塗料有限公司は平成29年6月12日に清算終了したことにより、連結の範囲から除外しています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,808,549	2,452,838
受取手形及び売掛金	3,724,520	3,227,497
電子記録債権	448,376	540,742
商品及び製品	1,005,315	949,667
仕掛品	349,484	533,456
原材料及び貯蔵品	435,527	430,922
その他	127,122	324,024
貸倒引当金	△49,490	△33,414
流動資産合計	8,849,405	8,425,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,146,661	1,110,256
土地	2,585,305	2,930,295
その他(純額)	442,716	411,831
有形固定資産合計	4,174,682	4,452,383
無形固定資産	223,499	213,849
投資その他の資産	1,103,244	948,637
固定資産合計	5,501,426	5,614,870
資産合計	14,350,831	14,040,605
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,853,017	1,614,655
電子記録債務	769,092	785,612
短期借入金	345,820	345,820
未払法人税等	173,778	28,256
賞与引当金	231,970	109,078
整理損失引当金	13,427	—
クレーム費用引当金	1,673	—
その他	540,113	684,104
流動負債合計	3,928,893	3,567,527
固定負債		
長期借入金	601,920	529,010
役員退職慰労引当金	75,404	65,530
株式給付引当金	29,452	35,398
退職給付に係る負債	275,007	273,181
資産除去債務	41,198	41,452
その他	75,668	70,452
固定負債合計	1,098,651	1,015,024
負債合計	5,027,544	4,582,552

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	7,680,728	7,827,968
自己株式	△404,266	△402,659
株主資本合計	9,009,032	9,157,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,975	304,519
為替換算調整勘定	82,371	—
退職給付に係る調整累計額	△5,092	△4,345
その他の包括利益累計額合計	314,254	300,174
純資産合計	9,323,286	9,458,053
負債純資産合計	14,350,831	14,040,605

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	4,629,716	4,818,424
工事売上高	221,375	226,946
売上高合計	4,851,091	5,045,371
売上原価		
商品及び製品売上原価	3,130,695	3,257,569
工事売上原価	187,778	189,960
売上原価合計	3,318,474	3,447,530
売上総利益	1,532,617	1,597,841
販売費及び一般管理費	1,431,025	1,397,516
営業利益	101,591	200,324
営業外収益		
受取利息	49	90
受取配当金	5,116	5,464
為替差益	—	2,539
その他	5,675	8,249
営業外収益合計	10,841	16,344
営業外費用		
支払利息	5,519	4,573
為替差損	27,984	—
営業外費用合計	33,503	4,573
経常利益	78,929	212,096
特別利益		
固定資産売却益	—	99
投資有価証券売却益	0	26
関係会社清算益	—	112,245
特別利益合計	0	112,371
特別損失		
固定資産除却損	114	81
固定資産売却損	85	—
固定資産返還損	250	—
整理損失引当金繰入額	26,008	—
特別損失合計	26,458	81
税金等調整前四半期純利益	52,471	324,386
法人税、住民税及び事業税	17,096	22,650
法人税等調整額	△391,193	58,055
法人税等合計	△374,096	80,706
四半期純利益	426,568	243,680
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	426,568	243,680
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,064	67,544
為替換算調整勘定	6,795	△82,371
退職給付に係る調整額	1,562	746
その他の包括利益合計	17,423	△14,080
四半期包括利益	443,991	229,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,991	229,600
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	52,471	324,386
減価償却費	167,430	152,380
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,205	△24,862
賞与引当金の増減額(△は減少)	△156,571	△122,891
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,617	△9,873
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,072	△1,826
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	2,264	1,082
整理損失引当金の増減額(△は減少)	△42,888	△13,105
株式給付引当金の増減額(△は減少)	8,099	5,946
クレーム費用引当金の増減額(△は減少)	65,120	△1,673
受取利息及び受取配当金	△5,166	△5,554
支払利息	5,519	4,573
為替差損益(△は益)	1,649	△6,886
固定資産売却損益(△は益)	85	△99
固定資産除却損	114	81
固定資産返還損	250	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△26
関係会社清算益	—	△112,245
売上債権の増減額(△は増加)	1,395,806	413,428
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,962	△123,720
仕入債務の増減額(△は減少)	△663,376	△221,842
その他	△168,227	177,876
小計	675,028	435,145
利息及び配当金の受取額	5,166	5,554
利息の支払額	△5,482	△4,539
法人税等の支払額	△141,475	△154,956
営業活動によるキャッシュ・フロー	533,237	281,203
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,018	△407,857
有形固定資産の売却による収入	5,760	100
無形固定資産の取得による支出	△39,124	△43,583
固定資産の返還による収入	1,500	—
投資有価証券の取得による支出	△2,697	△904
投資有価証券の売却による収入	0	74
その他	1,143	396
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,435	△451,774

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△72,910	△72,910
配当金の支払額	△96,304	△96,494
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,968	△18,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,182	△187,911
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,291	2,771
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231,327	△355,710
現金及び現金同等物の期首残高	2,340,615	2,808,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,571,942	2,452,838

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。